| 学校番号 | T3015 |
|---|---|

# 令和８年度　外国語科

| 教科 | 科目 | 単位数 | 指導学年 | 教材名・副教材名 |
|---|---|---|---|---|
| 外国語 | 論理・表現Ⅰ | 2 | 第４学年 | VISTA Logic and Expression Ⅰ |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英文法と英単語を学習することとともに、学習した内容を用い積極的に課題に取り組みましょう。
・英語学習の習慣を身に付け、提出物などをしっかりと提出しましょう。
・自分の意見を積極的に発表するなど、コミュニケーションを図る努力をしましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第４学年】

| 領域 | 聞くこと | 読むこと | 話すこと（やり取り） | 話すこと（発表） | 書くこと |
|---|---|---|---|---|---|
| 学習到達目標 | 多くの支援を活用すれば、明白に発音された平易な英語の指示や会話などを聞き取ることができる。 | 多くの支援を活用すれば、既習の英文法や単語の知識を用いて英文を正しく理解することができる。また、文章から英単語の意味を推測する技能を身に付けている。 | 多くの支援を活用すれば、文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどをやり取りを通して伝え合うことができる。 | 多くの支援を活用すれば、論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを理由や事実などを付け加えながら、話して伝えることができる。 | 多くの支援を活用すれば、論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを理由や事実などを含めて、書いて伝えることができる。 |

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

| 観点 | a 知識・技能 | b 思考・判断・表現 | c 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 学んだ知識を用いて、基本的な英文を理解し、自分の考えや意見を述べる技能を身に付けている。 | 目的・場面・状況を理解し、適切な表現を用いて自分の考えや気持ちなどを表現している。 | 自身の活動を振り返りながら、既習の表現を用いて自分の考えや気持ちなどを表現しようとしている。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 課<br>“題材名” | 領域 | 評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|
| 前期 | Activity<br>Station 1<br>やり取りのコツ | 話すこと<br>(やり取り) | a: 「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「やり取り」に必要な表現や態度に注意をしながら、円滑に自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合う技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | | b: 効果的なやり取りをするために、「日常的な話題」や「社会的な問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合っている。 | 課題の提出 |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら、効果的なやり取りをするために、「日常的な話題」や「社会的な問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して話して伝え合っている。 | 授業での取り組み |
| | Lesson1<br><br>Bouldering?<br>How nice! | 読むこと<br>聞くこと | a: 自己紹介をするために必要となる「現在形(be 動詞/一般動詞)」に関する事項を理解している。また、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などの対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | 話すこと<br>(やり取り) | b: 自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 | 授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら、自己紹介をするために、「クラブ活動」や「高校でしてみたいこと」などについて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。 | |
| | Lesson2<br><br>Famous People | 書くこと | a: 「過去形(be 動詞/一般動詞)」に関する事項を理解し、紹介したい「歴史上の人物」について、「発表の始めと終わり」の表現などを用いて、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | 話すこと<br>(発表) | b: 相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 | 授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、相手にその人の魅力が伝わるように、紹介したい「歴史上の人物」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。 | 授業での取り組み |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson3<br><br>Aquarium<br>Adventure | 読むこと<br>聞くこと | a: SNS で伝えられるために必要となる「現在進行形」および「過去進行形」に関する事項を理解している。また、「今していること」や「過去にしていたこと」についての対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | 書くこと | b: SNS で伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 | 授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、SNS で伝えられるように、「今していること」や「過去にしていたこと」について、自分の考えや気持ち、情報などを、論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。 | 授業での取り組み |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | Lesson4<br><br>My Summer Plan | 読むこと<br>聞くこと | a:「秋休みの予定」を伝え合うために必要となる「未来表現(will/be going to)」に関する事項を理解している。また、「夏休みの予定」について対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | 話すこと<br>（やり取り） | b:「秋休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合っている。 | 授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら、「秋休みの予定」を伝え合えるように、「予定」について、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、話して伝え合おうとしている。 | 授業での取り組み |
| | 期末考査 | | | |
| 後期 | Activity<br>Station 2<br>ライティングのコツ | 書くこと | a: まとまった文章を書くために必要となる「パラグラフの型」を理解しており、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「パラグラフの型」を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、書いて伝える技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | | b: まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「パラグラフの型」を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えている。 | 授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら、まとまった文章を書く上で、「日常的な話題」や「社会的な話題」について、「パラグラフの型」を用いて、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、書いて伝えようとしている。 | 授業での取り組み |
| | Lesson 8<br>Great Inventions | 読むこと<br>聞くこと | a: 身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために必要となる「助動詞(can / may)」に関する事項と「理由を述べる」表現の意味や働きを理解している。また、「発明品」についての対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | 話すこと<br>（発表） | b: 身の回りにあるすぐれた「発明品」を紹介するために、「発明品」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えている。 | 課題の提出<br>授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら適切な表現を用いて、「発明品」について書いてまとめた文を基に、自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、理由とともに話して伝えようとしている。 | 授業での取り組み |
| | 中間考査 | | | |
| | Lesson 9<br>Save the earth | 読むこと<br>聞くこと | a: 「環境問題」についてのホームページを作成するために必要となる「助動詞(must / have to / should)」に関する事項を理解している。また、「環境問題」についえの対話文を聞いて、内容を聞き取る技能を身に付けている。 | 課題の提出 |
| | | 書くこと<br>話すこと<br>（発表） | b: 「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」について自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、書いて、また、話して伝えている。 | 課題の提出<br>授業での取り組み |
| | | | c: 自身の活動を振り返りながら適切な表現を用いて、「環境問題」についてのホームページを作成するために、「環境問題」について自分の考えや気持ち、情報などを論理の構成や展開を工夫して、書いて、また、話して伝えようとしている。 | 授業での取り組み |
| | 期末考査 | | | |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度